

令和6年度第1回日野市ごみ減量・リサイクル等推進協議会 要点録

■会議の日時等

日時 令和6年(2024年)5月14日(火) 午前10時~午前11時50分

会場 日野市クリーンセンター プラスチック類資源化施設 2階多目的室

出席者 **協議会委員**

【廃棄物に関し学識経験のある者】

宮脇委員

【市民委員】

新井委員、小松原委員、加納委員、畑中委員、森谷委員、川面委員

【ごみ減量の推進体制の構築に資する事業者及び団体の関係者】

高松委員、大野委員、津嶋委員、西多委員、内田委員

【環境政策課長】

中平委員

【施設課長】

細谷委員

事務局

【環境共生部】

小平環境共生部長兼クリーンセンター長

【ごみゼロ推進課】

小澤課長、丸山係長、河本

欠席者 **協議会委員**

【市民委員】

タルマン委員、小野委員

【ごみ減量の推進体制の構築に資する事業者及び団体の関係者】

駒沢委員、横堀委員

傍聴者 1名

次第

<協議会>

1. 会長挨拶
2. 市からの報告
3. 推進協議会参加団体の取り組み発表
4. 講評
5. その他

■主な内容

<協議会>

1. 宮脇会長より挨拶

2. 市からの報告

- ・令和6年4月1日より、新委員の就任紹介
- ・令和6年3月環境省発表による、人口10万人以上50万人未満の市町村で、「1人1日当たりのごみ排出量」が初めて全国1位の少なさとなった。
- ・【速報値】令和5年度ごみ収集・資源物回収量(対前年度比較)について

《質疑・意見等》

A 委員:全国1位の結果については、行政の指導と市民の協力の結果だと思う。このことについては、一部の集団・団体だけが把握しているのではなく、もっと市民全体に周知する必要があると思う。例えば、垂れ幕をするなど、広報活動にもっと力を入れていただきたい

3. 推進協議会参加団体の取り組み発表

(1)ひの市民リサイクルショップ回転市場

- ・団体概要説明
- ・事業説明
- ・今後の課題

(2)ひの・まちの生ごみを考える会

- ・団体概要説明
- ・事業説明
- ・せせらぎ農園 -生ごみ活かし隊-について

(3)日野市資源リサイクル事業協同組合

- ・団体概要説明
- ・取り組み紹介
- ・中学生職場体験の受け入れについて

《質疑・意見等》

B 委員:自分の勤務先でもリサイクルをおこなっており、先日回収業者に話を伺ったところ、ペットボトルが洗われていない、紙の中に違うものを混ぜてしまっているということを知った。リサイクルはしっかり行えればSDGsの面でも循環が図られるが、現実は大変である。市でも何らかの形で、市民がより正確に分別するよう周知を図っていただければと思う。周知方法としては、小中学生の子どもたちに働きかけるのが最適ではないかと思う。

(4) 株式会社 日野環境保全

- ・会社概要説明
- ・ごみ収集について
- ・ごみ収集量について
- ・ごみの出し方について
- ・粗大ごみ収集・し尿収集・動物死体収集・不用品回収等について

《質疑・意見等》

A 委員: 転入者に対するごみの分別案内はどうしているのか?

事務局: 転入手続き時に、ごみ・資源分別カレンダーや指定収集袋他一式を配布している。

また、ごみ分別アプリがあるので周知していきたい。

(5) イオンリテール株式会社イオンスタイル多摩平の森

- ・リサイクル品として回収してゴミを資源化
- ・リサイクル品回収実績
- ・リサイクル回収 BOX
- ・段ボール/古新聞/古雑誌のリサイクル
- ・紙類のリサイクル
- ・回収業者からの聞き取り

《質疑・意見等》

C 委員: 御社の資源回収について、当初事業を担わせていただいていた。確かにごみが多く混ざっていたことや、24時間排出可能なことから弁当の残り等も多く、長く引き受けることができなかった。日野市は、行政回収・集団回収等、出し方が多くある。企業のステーション回収は、なかなか難しい面が多いと思っている。

(6) 新井委員

- ・食と環境について
- ・日本と各国の食料自給率比較
- ・食品廃棄物の現状と課題
- ・日本の食品ロスの現状と削減検討
- ・輸入食品の環境負荷
- ・PET ボトルリサイクルの現状

4. 宮協会長より講評

- ・ひの市民リサイクルショップ回轉市場について、非常に長く活動を続けられ、活動内容も広がってきている。
- ・ひの・まちの生ごみを考える会について、農園の取り組みについては、周辺自治体からも聞

かれることがある。取り組まれている方々の努力は大変だと感じている。ダンボールコンポストについては勉強会もされており、今後も取り組み継続を期待する。

- ・日野市資源リサイクル事業協同組合について、具体的な問題点や地域社会と一緒にあった取り組み紹介等は大変参考になった。
- ・株式会社 日野環境保全について、収集事例を細かく説明いただき数値化もされていたので、勉強になった。
- ・イオンリテール株式会社イオンスタイル多摩平の森について、店頭回収についても現場での問題点をご説明いただいたが、市民の多くは把握していないと思う。公表の仕方は難しいと思うが、多くの方に知ってもらえれば良いと思う。
- ・新井委員について、食ロスについては世の中でも認識が高まっており、今後の協議会の中でも議論していければ良いのではと思った。

5. その他

次回の開催日程等を事務局より説明

- ・次回は、令和6年9月下旬頃開催予定。内容は、令和5年度清掃概要報告等。